

Ⅲ 家庭教育

「優しさ広がれ！ 支えあい学びあい、元気発信 西門司家族」



北九州市立西門司市民センター 館長 渡辺由美子

1 地域の概要

西門司校区は九州の最北端、北九州市門司区の南西に位置し、青い海と緑の山々に包まれ、遠くに関門橋を望める豊かな景観の町です。

校区世帯約 5300、自治会加入率 62%、小学生 603 名、中学生 431 名のマンモス校区で、大型スーパーや高層マンションが建ち並び、生活の利便性にも恵まれ、防犯環境も概ね良好で比較的穏やかな地域といえます。

2 事業の内容

核家族や少子化などを要因に家庭教育力の低下がみられるなか、その支援の一助として主に以下の 3 つの事業に取り組んでいます。

① 地域・子ども交流事業 「西門司じーもクラブ」

小学生を対象に、異年齢の子どもたちが共同作業を通し、集団生活に必要な社会性を養うことを目的としています。年間を前期・後期の各 35～40 名で、学校と連携を図り行事と重ならないよう、月 1 回土曜日に行います。

<平成 24 年度 カリキュラム>

前期 35 名	後期 42 名
5/2 開級式 新しいお友達と一緒に	11/10 開級式 新しいお友達と一緒に
6/2 アイスと鉛筆づくり	12/1 Xmas シュガークラフト
7/14 木工:コリントゲーム	1/12 世界に一つのマイチェア
8/1 お母さんになってみよう	2/9 チェンツ (中国蹴鞠) に挑戦
9/8 閉級式 体いっぱい動かそう!	3/9 閉級式 人形劇:ボードヴィル

※夏休み期間などは変則日となる

② 地域デビュー支援事業 「 サロン・ド・DANKAI 」

団塊世代の男女を対象に、これからの 20～30 年余を社会から地域へと自己実現の場を見出すきっかけづくりとしての取り組みです。

お隣り文化が希薄化するなか、行き交う子どもたちへ気軽に声をかけたり、地域への意識を高める次世代まちづくりの後継者増加をめざし企画しました。

<平成 24 年度 カリキュラム>

Part I	9/21 (金)	青春 (いま) ふたたび 大いにつぶやこう!
Part II	10/19 (金)	人生 80 年 元気な体は歯磨きから
Part III	12/7 (金)	脳トレ・筋トレ JAZZ コンサート
Part IV	2/22 (金)	これから始まる My フィナーレ

③ 「家庭教育学級」

市民センターが主催し、小・中学校の PTA と協力して行う親の「共育ち」の場として、年間テーマに添った内容で年に 4~7 回程度行い子育てを共有する保護者が自由に学び合います。

<平成 24 年度 カリキュラム>

西門司小学校	緑丘中学校
キラリ☆自分磨き新しい芽を出そう	めざそう！健康で心豊かな毎日を！！
6/19 開級式 学校生活を知ろう	6/28 開級式 栄養って？
7/4 子どもの心と身体を守ろう	9/27 こわい食品添加物！
9/12 子育てに自信を持とう	10/31 環境学習：放射能
9/14 外国の食文化にふれよう	12/1 3 校合同マリンバコンサート
11/7 シュガークラフトで Xmas !	12/18 閉級式 思春期の子どもと共に
12/1 3 校合同マリンバコンサート	
2/6 閉級式 新たな子育ての輪を	

国立教育研究所の調査によると、家族と一緒に食事をし、子育ての悩みを共有できる友人を持つ保護者のもとでは健全な子が育つ可能性が高く、また子育てに自信のない保護者が 20%近いとあります。

西門司市民センターでは、北九州市が提唱する「子どもを育てる 10 か条」をブックマークカードなどにして、子ども達や保護者へ配布するなど、家庭教育の基本姿勢の確認と意識づけの推進をしています。

家庭教育学級から、子育てに悩む保護者同士に共感の輪が広がっています。

3 事業の成果

① 「西門司じーもクラブ」は今年で 7 年目になります。一人一人にコメントした修了証書を今もなお大切にしてくれ、遊びに来る子どもをはじめ、夏祭りの手伝いや、高校生になってもセンターを勉強などに利用してくれる子もいます。

「学年の違う友達が出来て、助けてもらったり、助けてあげたりできて嬉しかった」「知らない遊びや工作などたくさんできて楽しかった」保護者からは「チャレンジ意欲が強くなった」「兄弟に優しくなった」「よくお手伝いするようになった」との声が毎年聞かれ、親子での共同作業も大変好評でした。

家庭や学校と合わせての親子「共育ち」の場となっていると思われます。

- ② 西門司校区には毎年1回市民センターが事務局となり、中学校区の諸団体が一堂に会し、地域の青少年の現状や防犯状況や110番の家からの情報交換などが行われる地域会議があります。

県警の防犯課より「少年が犯行を思いとどまるのは、町のおじちゃんやおばちゃんから声をかけられた時」との講話をうかがい、地域デビュー支援事業はまさにその大人づくりへの一歩となりました。

毎回30名前後の参加者からは「青春時代に戻り何か始めたくなった」また「孫や子どもからセンターは楽しいと聞いて申し込んだ」など嬉しい声を頂きました。

- ③ 小・中学校における「家庭教育学級」では毎回参加者も増え、熱心に受講され楽しく談笑するなど保護者の有意義な交流の場となっています。

センターの市民ホールには「一日一つ、あなたと私のいいところみつけ」をスローガンに、学級委員さんと人権コーナーを作り、子どもたちや来館者の方との会話づくりのきっかけにもなっています。

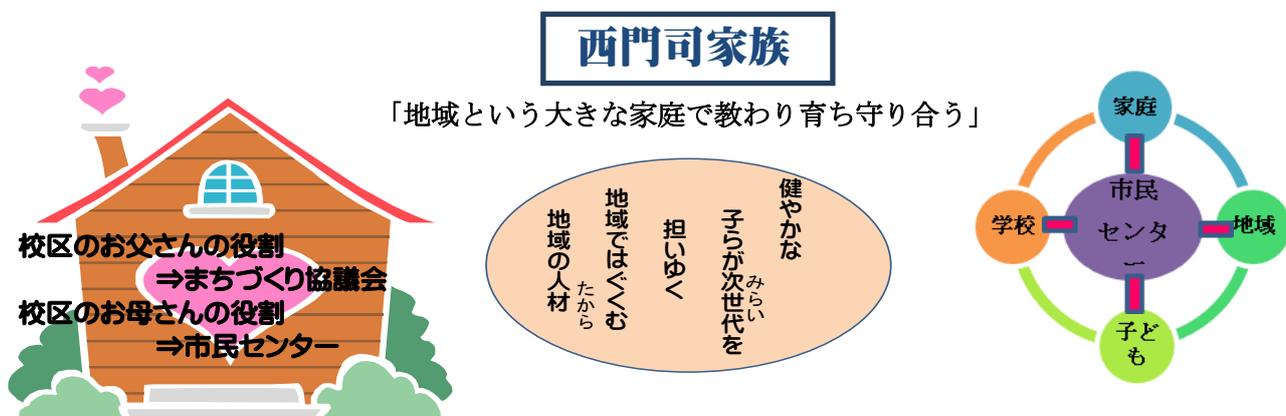
子から子へ、親から親へ、安心と希望の輪が広がるよう、さらに「家庭教育学級」の取り組みに力を入れてまいります。

4 今後の課題

西門司校区では、地域全体を大きな家庭ととらえ、まちづくり協議会は町をリードするお父さん、それをサポートするお母さん役の市民センターとの連携・協働で《ずっと住みたいまちづくり》をめざしています。

自治会やPTAの協力を仰ぎ、また新年度より「With me サロン」を設けるなど、一人でも多くの校区市民の皆さまに、その意識が高揚し定着していくよう努めます。

「よき苗はよき大地から」と。その大地となる地域で、次代を担う子どもたちを慈しみ、はぐくむ優しさと、何があっても負けない「元気の発信基地」となれる、センターづくりへ、校区の発展と新たな公共性を望み、創意工夫してまいります。



〒 800-0048 北九州市門司区稲積 1-3

北九州市立西門司市民センター

Tel/Fax 093-381-4927 Eメール: dn-cc@ktqc02.net